

2. 1兆円の経済活動を生み出す 世界最大の起業家支援ネットワークEndeavorが スマート保育園構想の「ユニファ」を グローバル支援企業に認定

世界最大の起業家支援ネットワークEndeavor（以下エンデバー、本部：ニューヨーク）では、このたびユニファ株式会社（東京都台東区、代表取締役土岐 泰之、以下ユニファ）を、2019年7月に東京で行われた第88回エンデバーISP（最終国際選考会）にて日本人起業家としては8社目となるエンデバー・アントレプレナーとして選出いたしましたので、お知らせいたします。

東京で開催された第88回のエンデバーISPの会場には、世界各地の地域選抜を勝ち抜いてきた17社の起業家が集結し、3日間の厳しい選考に臨みました。そして、ベトナム、UAE、SPAIN、プエルトリコ、サウジアラビア、マレーシア、イタリア、インドネシア、アメリカ、チリから17社31名の起業家がエンデバー・アントレプレナーに選出されました。



これにより、エンデバーは34の国と地域で累計1,911社、1,195名の起業家の支援を行うこととなりました。2018年にエンデバー・アントレプレナーが創出した雇用は累計300万人を超え、世界中で200億ドルの経済活動を生み出しています。2019年の下半期は、エクアドル、アルゼンチン、アメリカ、トルコ、メキシコでISPを開催予定です。

●第88回ISPに関する公式ブログ（英語）>>

<https://endeavor.org/blog/events/endeavor-selects-31-entrepreneurs-12-markets-88th-international-selection-panel-tokyo/>

エンデバー・アントレプレナーの選考は、それぞれの地域で複数の選考を勝ち抜いた起業家を対象に、第一線の起業家やVC、投資家、そして各国産業におけるキーパーソンなどが参加して行われます。その採取通過率は全体の2.5%と非常に狭き門です。



エンデバー・アントレプレナーは、彼らのビジネスが大きな経済活動を生み出すことはもとより、世界経済と次世代の起業家に寄与する「pay it forward」の資質を持つ起業家のみが選出されています。選出されたエンデバー・アントレプレナーは、地域の枠を超え、その起業家が必要とするさまざまな支援をエンデバーのネットワークから受けることが可能になります。

エンデバー・ジャパンは、世界経済に貢献するハイインパクトな日本の起業家を選出し、豊富な知見や資本、世界各地のネットワークを通じて支援する活動を加速させて参ります。また、エンデバーの世界の起業家支援ネットワークに参加し、世界経済に寄与するCVCやLP、そしてメンターとなる起業家の方々を募っています。さらに国内では、今後は精力的に国内でイベントなどを行い、世界各地域で行っているベンチャー支援で得られた知見を、日本のベンチャー支援エコシステムに携わるベンチャーキャピタルや企業内投資ファンド、投資家、そして起業家の方達に広く共有する機会を設けていく予定です。

～Endeavor Entrepreneurの選出に寄せて～



【ユニファ株式会社 代表取締役 土岐泰之より選出に対するコメント】

この度はエンデバー・アントレプレナーに選出された事、大変光栄に思います。2013年5月の創業時には「園と家族を繋げる家族コミュニケーション」を考えながら、事業を進めていました。そこから、保育の現場に足を踏み入れていき、保育業界の奥深さを知り、現在の「スマート保育園構想」に辿り着きました。

世界共通でかけがえのない宝である「子ども」の成長支援を、「Childcare×AI」のプラットフォームによって実現することが、我々の使命と考えております。

保育業界の課題は日本国内と海外でも多くの共通点がある為、エンデバーに海外展開に関する支援をして頂きながら、今後はグローバルにソリューションを提供し、子育て領域における世界ナンバーワンを目指し、弊社チーム一丸となって精進致します。

【審査員コメント】

Ayman Ismail (Chairman & CEO of DMG Group Egypt) からのメッセージ

私自身が子どもをもつ親として、ユニファ社のサービスは掛け替えのない価値を持つと確信しており、とても素晴らしい事業だと感じています。また、ユニファ社のサービスは、高い参入障壁がある日本の保育業界で既に広く導入されており、この信頼を勝ち得たユニファ社の事業ビジネスは、日本だけでなくグローバル市場においても、広範な展開が可能でしょう。

Raoul Oberman (Co-founder & CEO of Artemis Impact Pte Ltd) からのメッセージ

ユニファ社は、非常に大きな可能性がある事業を推進しています。今後、日本市場からグローバル市場に飛躍していくことでしょう。適切な戦略のもと海外進出する事で、グローバル市場における幅広い顧客のニーズにも応える発展・進展していくことが可能でしょう。

エンデバー・ジャパン チェアマン 松本大氏からのメッセージ

ユニファは、CEO土岐さんの「保育園業界の環境、ひいては子育てに関わる人全ての環境を良くしたい」という情熱を原動力に、IoT/AIの力を取り入れることで、保育従事者の労働環境を改善し、保育の質を更に向上させることを目標とするスマート保育園構想の実現に邁進している企業です。

土岐さんの情熱が信頼を集め、「心と時間の余裕」を保育環境に与えるというクリアなミッションのもと活動し、その事業を伸ばしてきたのでしょう。

さらに、十数年に亘り、外資系証券会社であるモルガン・スタンレー証券の投資銀行部門でキャリアを積まれた星直人さんもCF0として経営陣に参画し、これから更なる飛躍が期待できます。

Endeavorは、土岐さんたちユニファの日本での事業拡大はもとより、海外のメンターネットワークを通じた海外進出をサポートしていきます。

■ Endeavor (エンデバー) とは？

エンデバーは、1997年設立の世界最大の起業家支援NP0ネットワークです。世界30の地域、60の都市にわたるネットワークを中心に支援すべき起業家の選出と、彼らへのメンタリングや資金調達援助を通じ、世界経済の成長に貢献することをミッションとしています。

全世界でエンデバーの支援する起業家が2018年にエンデバー・アントレプレナーが創出した雇用は累計300万人を超え、世界中で200億ドルの経済活動を生み出しています。起業家支援ネットワークは世界中に広がっており、LinkedInの創業者リード・ホフマンをはじめ、それぞれの地域で事業成功経験や投資実績を有するボードメンバーは500名、メンターは3000名を超えます。 Endeavor Global >> <http://endeavor.org/>

■ Endeavor Japan について

社名：一般財団法人 エンデバー・ジャパン

住所：〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目9-2大手町フィナンシャルシティ グランキューブ3F グローバル・ビジネス・ハブ・東京内

代表理事：高野 真

チェアマン：松本 大

Managing Director：眞鍋 亮子

■ 本件お問合せ：Endeavor Japan広報担当 森下麻由美

メール：pr_jp@endeavor.org 電話：03-3407-5780

【会社概要】

会社名：ユニファ株式会社 (<https://unifa-e.com>)

代表取締役：土岐 泰之

設立：2013年5月29日

従業員数：163名(2019年7月現在、パート・アルバイト含む)

資本金：9億6,577万円(資本準備金含む)

所在地：名古屋オフィス/〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-16-3 丸の内A・Tビル10F
東京オフィス/〒110-0015 東京都台東区東上野1-28-9 キクヤビル2F